NPO 建築とアートの道場　2019 春レクチャーシリーズ

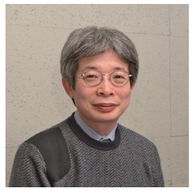
『これからの建築を考える ──表現者と建築家による対話実験』

curation: 藤原徹平 + produce: 長谷川逸子

これからの建築を考えてみたいと思います
確固たるビジョンがあるわけではありません
ただ葛藤や矛盾はみな感じていると思います
困難な２１世紀を人間らしく生きていくためにはどうしたら良いのでしょうか？
信頼できる表現者、実践者、建築家との対話から道を探っていきたいと思います。（藤原徹平）

ゲストコメンテーター：佐藤研吾、冨永美保、展示デザイン：藤原徹平＋渡辺瑞帆

2019 年 4 月 27 日 (土)　18:00-20:00　gallery IHA Lecture room（1F）



平田オリザ × 佐藤研吾

（劇作家、演出家）　（北千住 BUoY、建築家）

「これからの広場を考える」

対話ファシリテーション：藤原徹平

2019 年 5 月 11 日 (土)　18:00-20:00　gallery IHA Lecture room（1F）

岡啓輔 × 武田清明

（蟻鱒鳶ル）　（建築家）

「風土的野生をつかまえる」

対話ファシリテーション：藤原徹平

2019 年 5 月 18 日 (土)　13:00-15:00　gallery IHA Lecture room（1F）

蓮沼執太 × 403architecture [dajiba]

（音楽家）　（建築設計集団）

「部分か全体か」

対話ファシリテーション：藤原徹平

2019 年 5 月 25 日 (土)　16:30-18:30　gallery IHA Lecture room（1F）

水野大二郎 × 岡田利規

（研究者）　（演劇作家、小説家、チェルフィッチュ主宰）

「View from EAST」

対話ファシリテーション：藤原徹平

2019 年 6 月 8 日 (土)　18:00-20:00　gallery IHA Lecture room（1F）

new! 日程が変更になりました。ご注意ください。

藤原徹平 × ○○

（建築家）

「これからの建築を考える」

look forward to..

企画展示「これからの建築を考えるものさし」４月２７日～６月８日

※会期中展示品が増えていきます。

賛助：大光電機株式会社

BY-HOUSE 1-9-7 Yushima, Bunkyo-ku, Tokyo #113-0034
gallery.iha@ihasegawa.com
open 火 - 土 11:00-18:00、close 日・月・祝日
gallery IHA

平田オリザ　ひらた おりざ

劇作家、演出家、青年団主宰。こまばアゴラ劇場芸術総監督、城崎国際アートセンター芸術監督。大阪大学特任教授、東京藝術大学特任教授。
兵庫県立国際観光芸術専門職大学 (仮称 /2021 年 4 月開学予定) 学長就任予定。1995 年『東京ノート』で第 39 回岸田國士戯曲賞、2019 年『日本文学盛衰史』で第 22 回鶴屋南北戯曲賞受賞など。

岡啓輔　おか けいすけ

1965 年九州柳川生まれ船小屋温泉育ち、1986 年有明高専建築学科卒業
鳶職、鉄筋工、型枠大工、住宅メーカー大工などを経験
1988 年～高山建築学校に参加、1995 年～ 2003 年「岡画郎」運営
二十代、舞踏家・和栗由紀夫に師事し踊りを学ぶ
2005 年蟻鱒鳶ル (アリマストンビル) 着工、現在も建設中
2018 年「バベる！自力でビルを建てる男」出版

蓮沼執太　はすぬま しゅうた

1983 年東京都生まれ。国内外でのコンサート公演をはじめ、映画、演劇、ダンス、音楽プロデュースなどの音楽制作をする。「作曲」という手法を応用し物質的な表現を用いて、彫刻、映像、インスタレーションなどを制作する。主な個展に『　～　ing』（資生堂ギャラリー）。第 69 回芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。

水野大二郎　みずの だいじろう

1979 年生まれ、Royal College of Art 博士課程修了。
京都大学デザインスクールや慶應義塾大学 SFC などで教鞭をとり、
2019 年からは京都工芸繊維大学特任教授。
編著にファッションの批評誌 Vanitas、共著に Fashion Design for Living など。

藤原徹平　ふじわら てっぺい

1975 年横浜生まれ。2012 年より横浜国立大学大学院 Y-GSA 准教授。フジワラボ主宰。一般社団法人ドリフターズインターナショナル理事。建築、地域計画、まちづくり、展覧会空間デザイン、芸術祭空間デザイン、他領域と越境していくプロジェクトを多数手がける。受賞に横浜文化賞 文化・芸術奨励賞など。

佐藤研吾　さとう けんご

1989 年神奈川県生まれ。東京大学工学系研究科建築学専攻博士課程在籍。インドでのデザインワークショップ「In-Field Studio」主宰。Vadodara Design Academy（インド）の Assistant Professor。
福島県大玉村で藍染めの活動をする歓藍社所属、および同村教育委員会所属。インド、東京、福島という複数の拠点を往還しながら、創作活動に取り組んでいる。

武田清明　たけだ きよあき

1982　神奈川県生まれ、2007　イーストロンドン大学大学院 修了
2008 ～隈研吾建築都市設計事務所　同事務所・設計室長
2018 ～武田清明建築設計事務所 設立
2018　鹿島賞：SD レビュー 2018
2019　千葉工業大学非常勤講師

403architecture [dajiba]

2011 年に彌田徹（1985 年大分県生まれ／ 2011 年筑波大学大学院芸術専攻貝島研究室修了）、辻琢磨（1986 年静岡県生まれ／ 2010 年 Y-GSA 修了）、橋本健史（1984 年兵庫県生まれ／ 2010 年 Y-GSA 修了）によって設立。静岡県浜松市を拠点として活動している。建築作品に《海老塚の段差》《富塚の天井》《東貝塚の納屋》ほか。受賞歴として第 30 回吉岡賞、ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展日本館にて審査員特別表彰。

岡田利規　おかだ としき

横浜生まれ、熊本在住。演劇作家、小説家、チェルフィッチュ主宰。活動は従来の演劇の概念を覆すとみなされ国内外で注目される。05 年『三月の 5 日間』で第 49 回岸田國士戯曲賞を受賞。近年は国内外の劇場や国際芸術祭の委嘱により演劇作品を制作・発表するほか、新たな演劇の形式〈映像演劇〉によって現代美術へもその活動の幅を広げている。

冨永美保　とみなが みほ

1988 年東京生まれ。横浜国立大学大学院 Y-GSA 修了。東京藝術大学美術学科建築科教育研究助手を経て、2016 年から慶応義塾大学、芝浦工業大学、関東学院大学非常勤講師。伊藤孝仁とともに tomito architecture を主宰。日常への微視的なまなざしによって環境を観察し、出来事の関係の網目の中に建築を構想する手法を提案している。

全回予約制　参加費 1500 円

参加費は当日受付にてお支払いください。

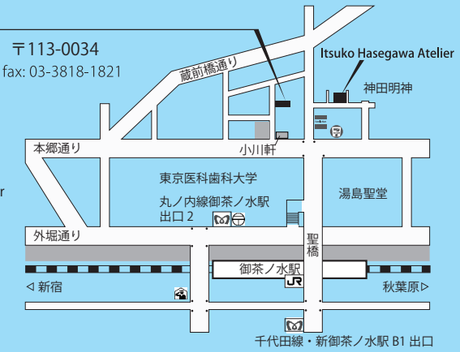
☆ galleryIHA, IVENT サイトよりお申し込みください。
https://galleryiha.wixsite.com/galleryiha/ivent-33

☆ NPO 建築とアートの道場では、会員を募集しております。
ご相談、お申し込みは **03-3818-5460** までどうぞ。
HP からのお申し込みも可能です。
https://galleryiha.wixsite.com/galleryiha/membership

＊ **2019 年会員**（2019.6-2020.5）**予約申し込み**の方には、先行特典として、本企画の優先参加と参加費無料をおつけします。
＊会員の方は各企画に優先的に参加でき、参加費無料です。
＊会員価格で galleryIHA 諸室・設備を利用できます。

gallery IHA
文京区湯島 1-9-7　〒113-0034
tel: 03-3818-5470　fax: 03-3818-1821

1F Lecture Room
2F Exhibition Room
3F Meeting Room
4-5F Exhibition of
Itsuko Hasegawa Atelier



gallery IHA